

第3次八潮市健康づくり行動計画

（第3次八潮市健康増進計画、第3次八潮市食育推進計画）

実施状況（令和7年度）

第3次八潮市健康づくり行動計画 数値目標等一覧

領域1 自分を知る（健康管理）										
世 代	項 目	令和5年度 計画策定時	令和7年度 ※調査がない年は 「－」	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度 中間評価	目 標	出典元 (P.6参照)
共通	かかりつけ医（医師・ 歯科医師・両方）を持 つ人の割合	73.8%	－						「増やす」	①
次世代 (こども)	毎日同じくらいの時刻 に寝ている子の割合	78.6% (小学5年生)	79.4%						「増やす」	③
青年・壮年 (働き盛り)	特定健康診査の受診率	38.1%	36.5%						「60%」 (R11年度)	②
	がん検診受診率	大腸がん検診 11.0%	大腸がん検診 10.4%						「60%」 (R10年度)	⑦
		乳がん検診 10.1%	乳がん検診 10.4%							
シニア世代 (高齢者)	新 フレイルチェック測定 会の回数・参加者	14回 136人	14回 115人						「増やす」	⑧
女性	新 骨粗しょう症検診受診 率	4.2%	5.7%						「15%」	⑦

第3次八潮市健康づくり行動計画 数値目標等一覧

領域2 栄養・食生活										
世 代	項 目	令和5年度 計画策定時	令和7年度 ※調査がない年は 「－」	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度 中間評価	目 標	出典元 (P.6参照)
世代共通	毎日3食たべている人の割合	73.5%	－						「増やす」	①
次世代 (こども)	朝食を食べないこどもの割合	保育所 0.6%	0.4%						「減らす」	③
		小学校 9.6%	9.5%							
		中学校 14.2%	13%							
青年・壮年 (働き盛り)	適正体重(BMI※) を維持している人の割合	男性59.9% 女性63.5%	男性57.0% 女性62.4%						「増やす」	②
シニア世代 (高齢者)	適正体重(BMI※) を維持している高齢者 (75歳以上)の割合	男性66.8% 女性63.7%	男性67.9% 女性65.6%						「増やす」	②

※BMI：肥満度を表す指標として国際的に用いられている体格指数（体重(kg)÷身長(m)÷身長(m) 標準は18.5～25未満）

第3次八潮市健康づくり行動計画 数値目標等一覧

領域3 身体活動・運動										
世 代	項 目	令和5年度 計画策定時	令和7年度 ※調査がない年は 「－」	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度 中間評価	目 標	出典元 (P.6参照)
世代共通	健康のために意識して 身体を動かす人の割合	50.2%	－						「増やす」	①
次世代 (こども)	新 1週間の総運動時間が 60分未満の児童生徒の 割合	【小学5年生】 男子11.8% 女子22.1%	－						「減らす」	④
		【中学2年生】 男子10.6% 女子27.1%	－							
青年・壮年 (働き盛り)	運動をしている人の割合	51.1%	55.2%						「増やす」	②
シニア世代 (高齢者)	八潮いきい体操の普及	39会場 参加者412人	34会場 参加者442人						「増やす」	⑤ ⑧

第3次八潮市健康づくり行動計画 数値目標等一覧

領域4 休養・こころの健康										
世 代	項 目	令和5年度 計画策定時	令和7年度 ※調査がない年は 「—」	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度 中間評価	目 標	出典元 (P.6参照)
世代共通	十分に睡眠が取れている人の割合	70.6%	—						「80%」	①
次世代 (こども)	子育てに不安を感じている人の割合	6.5%	7.5%						「減らす」	⑥
青年・壮年 (働き盛り)	身近に困りごとや悩みを相談できる人の割合	63.4% (40歳～50歳代男性)	—						「増やす」	①
	新 ゲートキーパーの認知度	6.5%	—						「30%に増やす」	①
シニア世代 (高齢者)	身近に困りごとや悩みを相談できる人の割合	65.0% (60歳～70歳代)	—						「増やす」	①

第3次八潮市健康づくり行動計画 数値目標等一覧

領域5 歯・口腔の健康										
世 代	項 目	令和5年度 計画策定時	令和7年度 ※調査がない年は 「－」	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度 中間評価	目 標	出典元 (P.6参照)
世代共通	1日の歯磨きの回数	1日0回 1.3%	－						歯を磨かない人の割合を「減らす」 1日2回以上歯を磨く人の割合を「増やす」	①
		1日2回以上 77.1%	－							
	かかりつけ歯科医を持つ割合	60.2%	－						「増やす」	①
次世代 (こども)	健康診査でむし歯のないこどもの割合	3歳児 95.1%	3歳児 93.6%						「増やす」	⑦
		小学生 91.3%	小学生 94.2%							
		中学生 78.9%	中学生 78.1%							
青年・壮年 (働き盛り)	歯周疾患検診で要指導・要精検の割合	93.2%	93.0%						「減らす」	⑦
シニア世代 (高齢者)	口腔機能が低下している高齢者の割合	36.9%	36.9%						「減らす」	⑨

第3次八潮市健康づくり行動計画 数値目標等一覧

領域6 地域のつながり										
世 代	項 目	令和5年度 計画策定時	令和7年度 ※調査がない年は 「—」	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度 中間評価	目 標	出典元 (P.6参照)
世代共通	地域のつながりが強い と思う人の割合	15.7%	—						「増やす」	①
	新 町会・自治会の加入率	38.8%	37.0%						「増やす」	⑩
青年・壮年 (働き盛り)	身近に困りごとや悩み を相談できる人の割合 (再掲)	63.4% (40歳～50 歳代男性)	—						「増やす」	①
シニア世代 (高齢者)	身近に困りごとや悩み を相談できる人の割合 (再掲)	65.0% (60歳～70 歳代)	—						「増やす」	①

〈出典元〉

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ① 健康づくりに関するアンケート | ② 国保特定健康診査 |
| ③ 全国学力学習状況調査等 | ④ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 |
| ⑤ 健康増進課 | ⑥ 10か月児健康診査 |
| ⑦ 各種健康診査等 | ⑧ 長寿介護課 |
| ⑨ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 | ⑩ 市民協働推進課 |

第3次八潮市健康づくり行動計画 実施状況（令和7年度）

領域 1 自分を知る（健康管理）

目標 ①正しい知識を身につけライフステージに応じた健康づくりに取り組もう

計画書 P.40

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	計画どおり各種講座や教室を実施し、生活習慣の見直しを検討する機会や情報提供を行ったため。

〈各取組の実施状況〉

取組	生活習慣を見直すきっかけづくりとなる情報発信		
内容	生活習慣を見直すきっかけづくりになるよう、ライフステージに応じた媒体を活用し、情報発信に努めます。		
	実施状況	今後の取組	担当課
1	①保健センターロビーに、「自分を知るコーナー」として自動血圧測定器、血管年齢測定器、心と身体のバランス測定器、体脂肪測定器を設置した。 ②来所者がわかりやすいよう、ロビーに設置するチラシ等をカテゴリー別に設置した。 ③様々な機会を捉えて、がん検診や特定健診等の受診勧奨を行った。 ④健康まつりを保健センターの2階全面を会場として実施した。延べ来場数：1, 398名	継続して実施	健康増進課
2	①広報やしおに特定健康診査コーナーを設け、情報発信を行った。 ②ホームページに特定健康診査コーナーを設け、情報発信を行った。 ③電話やはがきによる特定健康診査受診勧奨を行った。	継続して実施	国保年金課
3	スポーツ・レクリエーションに関する雑誌・冊子やチラシなどを、来館者が自由に閲覧できるようにエイトアリーナのロビーに設置しているブックスタンドに配架。	継続して実施	スポーツ振興課

取組	健康づくりへの意識の向上と正しい知識の普及啓発		
内容	ライフステージに応じた健康に関する正しい知識を提供することで、適切な生活習慣を獲得し生活習慣病の発症を予防できるよう、健康づくりへの意識の向上を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
4	①20歳～39歳を対象にヘルシーチェック健康診査を実施し、結果説明会で個別の結果返却を行った。その際、特定保健指導のスキームを用いて、生活習慣の見直しをすすめる食生活や運動等の指導・助言を行った。 ②脳卒中予防をテーマとした生活習慣病予防講座を実施した。参加者：51名 ③減塩をテーマとした栄養講座を実施し、実演を通してメニューの紹介を行った。参加者：28名	継続して実施	健康増進課
5	①「プレママサロン」「離乳食教室」で適切な食生活の方法についての教室を実施した。 ②健診や相談等において、必要に応じ、こどもの生活リズムや生活習慣、睡眠等について情報提供を行った。	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課)
6	①公立保育所における食育の一環として、食と健康づくりについて啓発を行うため、保育所を延べ48回（4保育所×年12回）訪問した。 ②食物アレルギー対応強化相談員の研修会を8月に開催した。保育所所長及び職員が参加し、アレルギーに対する知識の強化を図った。	継続して実施	保育幼稚園課
7	各小・中学校において、小学校体育及び保健体育（保健領域）の授業で、病気（生活習慣病）の予防や薬物乱用防止、運動習慣の大切さ等を指導した。	継続して実施	保健給食課 (小中一貫教育指導課)

取組	適正体重の維持についての普及啓発		
内容	「肥満」や「やせ」は、生活習慣病をはじめとする様々な疾病を引き起こすことから、学齢期から適正体重を理解し、維持できるよう普及啓発に努めます。		
	実施状況	今後の取組	担当課
8	健康づくりの料理教室を開催し、手ばかり健康法を用いたバランスの良い食事について、調理実習を通して学ぶ機会を提供した。年12回 延べ参加者数：173名	継続して実施	健康増進課
9	特定健康診査の結果を基に特定保健指導対象者に保健指導を実施した。 令和6年度実施率：6.6%（令和6年度法定報告） ※令和7年度実施率は11月に確定する予定。	継続して実施	国保年金課
10	市教委栄養士が市内小中学校の給食時間等に学級訪問し、健康やバランスのよい食生活について食育を実施した。中学生には生活習慣病と自らの健康のために栄養を意識して食事をするよう食育を実施した。	継続して実施	保健給食課 (学務課)
11	各小・中学校において、小学校体育及び保健体育（保健領域）の授業で、健康な生活には運動、食事、休養及び睡眠の調和が大切であることを指導した。	継続して実施	保健給食課 (小中一貫教育指導課)

評価	概ね順調（目標達成に向け、やや遅れているが概ね順調）
判断理由	検診受診率は、子宮がんを除き県平均を下回るが、デジタルサイネージを利用したがん検診受診勧奨や、特定健康診査受診後の結果説明や個別の健康相談を実施し、検診の定期受診への啓発に務めたため。

〈各取組の実施状況〉

取組	健（検）診受診への普及啓発		
内容	定期健（検）診を受ける必要性について積極的に情報発信を行い、周知啓発を強化します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
12	①令和7年度に40歳になる方に、各種検診受診券及び勧奨通知を送付し周知した。 ②令和7年度に41歳から70歳になる方に、各種検診受診勧奨通知（受診券）を送付し周知した。 ③令和7年度は新たに駅前のデジタルサイネージを利用したがん検診受診勧奨を行った。 ④保健センターロビーにて健康チェックができるようにした。 ⑤生活習慣病予防講座を開催し、同日受講者に健康チェックを実施した。	継続して実施	健康増進課
13	①広報やしおに特定健康診査コーナーを設け、情報発信を行った。 ②ホームページに特定健康診査コーナーを設け、情報発信を行った。 ③電話やはがきによる特定健康診査受診勧奨を行った。	継続して実施	国保年金課
	取組	受診機会の充実	
	内容	・特定健康診査やがん検診の受診しやすい方法の工夫や環境の整備を図ります。 ・SNSを活用するなど受診率の低い世代への働きかけを行います。	
	実施状況	今後の取組	担当課
14	①新たにWEB申し込みを開始し、受診しやすい環境整備を図った。 ②ヘルシーチェック健康診査は、申し込み状況に合わせて随時、市公式SNSを利用して受診勧奨を行った。	継続して実施	健康増進課
15	①広報やしおに特定健康診査コーナーを設け、情報発信を行った。 ②特定健康診査及び健康診査受診者に健診医より結果説明を実施し、その際に健診結果リーフレットを配付した。	継続して実施	国保年金課

取組	相談支援の充実		
内容	・健康診査の結果に基づく保健指導を実施し、生活習慣の改善を支援します。 ・要精密検査の対象となった人が早期治療につながるよう、受診推奨を行います。		
実施状況		今後の取組	担当課
16	①健康・栄養相談会にて、特定健康診査受診後の結果説明や個別の健康相談を実施した。 年7回 延べ：22名 ②精密検査未受診者への受診勧奨通知を年2回発送し、対象となった人が早期治療につながるよう、受診推奨を行った。		継続して実施 健康増進課
17	①特定健康診査の結果を基に特定保健指導対象者に保健指導を実施した。 ②糖尿病性腎症の病期が第2期～第4期と思われる者に対し、保健指導を実施した。 （特定保健指導と別事業）		継続して実施 国保年金課

取組	健康経営の実践		
内容	・市内企業へ健康経営の実践を働きかけ、定期健診及びがん検診受診率の向上を図ります。 ・健康経営についての普及啓発を図ります。		
実施状況		今後の取組	担当課
18	健康保険事業の安定を図り、労働者の福祉の向上を目的とするため、労働団体が行う保健活動事業に対し助成金を交付した。		継続して実施 商工観光課
19	①保健所と連携して、市商工会の健康づくり担当者に健康診断の実施状況等についてヒアリングを行い、受診率向上について検討した。 ②市商工会の役員会において、市で行っている健康づくりの取組について周知啓発を行った。		継続して実施 健康増進課

第3次八潮市健康づくり行動計画 実施状況（令和7年度）

領域 2 栄養・食生活・食育（第3次八潮市食育推進計画）

目標 ①栄養バランスの良い食事を心がけよう

計画書 P.53

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	手ばかり健康法を用いた1日に必要な野菜の摂取量についての講話や料理教室を実施し、正しい知識の普及啓発を実施したため。

〈各取組の実施状況〉

取組	主食・主菜・副菜を揃えた食生活の実践		
内容	主食・主菜・副菜を組み合わせた、栄養バランスのとれた食事、野菜の摂取等に配慮した食習慣を身につけられるよう、正しい知識の普及啓発をはじめとした各種取組を推進します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
20	①ヘルシーチェック結果説明会において、手ばかり健康法を用いて主食・主菜・副菜をそろえたバランスの良い食事について、周知を行った。 ②ふれあいサロン等の地区から依頼があった健康教育において、手ばかり健康法を用いた1日に必要な野菜の摂取量について講話を行った。	継続して実施	健康増進課
21	公立保育所において、「バランスのよい食事とは？（3つの食べ物の仲間）」「自分で献立を作ってみよう」をテーマにした食育を延べ8回（4保育所×2テーマ×各1回）実施した。	継続して実施	こども家庭支援課 （子ども家庭支援課） 保育幼稚園課
22	市教委栄養士が市内小中学校の給食時間等に学級訪問し、健康やバランスのよい食生活について食育を実施した。また、学校給食献立表や給食だより「ミール」で、栄養と食事についての正しい知識を啓発した。	継続して実施	保健給食課 （学務課）

取組	朝食を欠食する若い世代の減少に向けた取組		
内容	・「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を乳幼児期から身につけられるよう、各種取組を推進します。 ・おいしく朝ごはんが食べられるよう、生活習慣の改善に向けた取組を推進します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
23	①公立保育所において、「朝ごはん食べているかな？」をテーマにした食育を延べ4回（4保育所×1テーマ×1回）実施した。 ②公立保育所において、献立表を通じて早寝・早起き・朝ごはんについて啓発した。	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課) 保育幼稚園課
24	市教委栄養士が市内小中学校の給食時間等に学級訪問し、規則正しい生活習慣活について食育を実施した。また、学校給食献立表や給食だより「ミール」で、朝ごはんを食べることの重要性を啓発した。	継続して実施	保健給食課 (学務課)
25	①八幡公民館講座「子どもパンづくり教室」を開催した。 参加者：24名 回数：2回 箇所数：1箇所 実施率：100%	継続して実施	社会教育課

取組	適正体重の維持・減塩意識の普及、啓発		
内容	・生活習慣病の予防や改善のため、適正体重の維持や減塩の大切さを普及啓発します。 ・適正体重の維持や減塩に取り組めるよう、メニューや調理法について情報提供をします。		
	実施状況	今後の取組	担当課
26	健康づくりの料理教室において、1食分の適量や減塩のコツについて講話を行い、メニューの紹介、調理実習を行った。 年12回 延べ参加者数：173名	継続して実施	健康増進課
27	65歳以上の方の介護予防事業として「おいしく食べよう栄養教室」を12回、「俺の料理教室」を4回開催し、栄養に関する講話、調理実習を行った。	継続して実施	長寿介護課

評価	概ね順調（目標達成に向け、やや遅れているが概ね順調）
判断理由	ライフステージに合わせた周知啓発を実施し、朝食を食べないこどもの割合は減っているが、働き世代で適正体重を維持している人の割合は増えていないため。

〈各取組の実施状況〉

取組	家族と一緒に食べる「共食」の推進		
内容	・ 保育所や学校において仲間と楽しく食事をとることや、家族や友だちと一緒に食事をする機会を増やします。 ・ 家庭以外での共食の機会を提供できるよう「子ども食堂」の支援や周知を行います。		
	実施状況	今後の取組	担当課
28	「こども食堂」に取り組みたい方々への情報提供や「こども食堂」の実施における周知などの支援を実施した。	継続して実施	こども政策課 (子育て支援課)
29	栄養士が市内公立保育所の給食献立を立案し、特別献立の提供等により、仲間と楽しく食事をする機会を増やした。	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課) 保育幼稚園課
30	市教委栄養士が市内小中学校の給食献立を立案し、特別献立の提供や、毎日の給食時間帯の食育クイズを実施し、仲間と楽しく食事をする機会を増やした。	継続して実施	保健給食課 (学務課)
31	各小・中学校において、小学校家庭及び中学校技術・家庭（家庭分野）の授業で、家族との触れ合いや団らんについて取り扱い、食事を共にすることの大切さを指導した。	継続して実施	保健給食課 (小中一貫教育指導課)
取組	子育て世代への意識啓発		
内容	子どもの年齢にあった栄養や発育・発達について保護者が正しく理解できるよう指導・相談の機会を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
32	6か所の子育てひろばにおいて年2回程度、「栄養相談」や「こどもの発達相談」等を実施し、指導・相談の機会を図った。 子育てひろばの栄養相談等件数：6か所で53件 子育てひろばのこどもの発達相談件数：6か所で34名	継続して実施	こども政策課 (子育て支援課)

33	青耕会、JAさいかつ、都市農業課と連携し、保育所で八潮市の名産「小松菜」の種まきから収穫まで行い、収穫物を保育所の給食で提供する「ハッピーこまちゃん会」を伊草保育所で実施した。各保育所ごとに、小松菜の種まきから収穫、給食で提供する食育も実施した。	引き続き、関係団体と連携し食育の推進を図る。	保健給食課 (小中一貫教育指導課)
34	市教委栄養士が学校給食献立表や給食だより「ミール」で、小中学生に必要な栄養と、小中学生向けの食事やおやつの簡単レシピを紹介し、保護者に啓発した。	継続して実施	保健給食課 (学務課)
35	子どもの成長に合わせた栄養バランスの良い食事について、手ばかり健康法を使って紹介し、親子で楽しみながら家庭でも実践できるメニューについて調理実習を行った。 2日間実施。 親子14組33名	継続して実施	健康増進課

取組	働き盛り世代への意識啓発		
内容	年齢や活動量に応じた栄養の摂り方について普及啓発に努めます。		
	実施状況	今後の取組	担当課
36	①おとなの食育セミナーを実施した。 4回延べ46名 ②ヘルシーチェック結果説明会において、結果に応じた食生活の指導を行った。 ③生活習慣病予防講座において体組成計を用いた自分を知るコーナーを設け、自身の体組成に応じた栄養の摂り方について、普及啓発を行った。	継続して実施	健康増進課

取組	高齢者の低栄養予防の普及啓発		
内容	高齢期を健康で過ごすための食生活について普及啓発に努めます。		
	実施状況	今後の取組	担当課
37	ふれあいサロン等の地区から依頼があった健康教育において、低栄養予防の食事に関する講話を行った。	継続して実施	健康増進課
38	65歳以上の方の介護予防事業として「おいしく食べよう栄養教室」を12回、「俺の料理教室」を4回開催し、栄養に関する講話、調理実習を行った。	継続して実施	長寿介護課

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	健康づくりの料理教室において、災害時への備蓄品をローリングストックできる缶詰などを使用した調理実習や、和食をテーマに食文化の大切さを伝える等を計画どおりに実施できたため。

〈各取組の実施状況〉

取組	食品ロス削減に向けた取組		
内容	・家庭での地場産食材の活用を推進します。 ・エコクッキングの普及啓発を行います。		
	実施状況	今後の取組	担当課
39	名称：八つの野菜リーフレット 内容：八つの野菜リーフレット（直売所マップ内）を活用し、啓発を行った。	継続して実施	都市農業課
40	公立保育所において、献立表を通じて健康やバランスの良い食生活について啓発した。また、心身障がい児訓練施設「のぞみ」で保護者向けの講習会を１０月に実施した。	継続して実施 （民間認可保育園等における学習機会についても検討）	保育幼稚園課
41	健康づくりの料理教室では、季節に応じた食材を取り入れるメニューを実践し、無駄なく使い切るエコクッキングを実践した。 年１２回 延べ参加者数：１７３名	継続して実施	健康増進課

取組	食品の安全性に関する知識の普及啓発		
内容	・栄養成分表示や食物アレルギー表示に関する正しい知識と食材選びの実践方法について普及啓発します。 ・食中毒に関する正しい知識と予防法の普及啓発に努めます。		
	実施状況	今後の取組	担当課
42	①公立保育所の給食時間に栄養士が訪問し、手洗いの実施を啓発した。 ②公立保育所において、献立表を通じて食中毒について啓発した。	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課)

43	食物アレルギー対応強化相談員の研修会を8月に開催した。保育所所長及び職員が参加し、アレルギーに対する知識の強化を図った。	継続して実施	保育幼稚園課
44	市教委栄養士が市内小中学校の給食時間等に学級訪問し、手洗いの実施を啓発した。また、学校給食献立表や食育だより「ミール」で、食中毒に関する正しい知識と予防法を啓発した。	継続して実施	保健給食課 (学務課)
45	①健康づくりの料理教室では、食品の表示に関する正しい知識や食材の選び方について、調理実習を通して学ぶ機会を提供した。 年12回 延べ参加者数：173名 ②6月や8月には、食中毒予防についての広報記事掲載や、健康づくりの料理教室内での講話を行い、正しい知識と予防法について周知啓発を行った。	継続して実施	健康増進課
46	八潮市消費生活展にてエシカル消費について啓発した。 入場者数：約400名	継続して実施	くらし安全課 (商工観光課)
47	名称：食品表示法の普及・啓発 内容：パンフレットをカウンターに設置し、JAS法の普及啓発を実施した。	継続して実施	都市農業課

取組	災害時への備え		
内容	・災害に備え3日分（可能なら7日分）の食料を備蓄することの必要性について普及啓発します。 ・ローリングストックの考えについて普及啓発します。 ・災害時に必要な備蓄食品に関する情報提供を行います。		
	実施状況	今後の取組	担当課
48	①広報やしおやホームページを通して、平時からの備えの必要性やローリングストックについて、普及啓発を行った。 ②総合防災訓練や、市民大学、出前講座を通じて災害時に必要な心構えや、必要な備蓄食品に関する情報提供を行った。	継続して実施	危機管理防災課
49	9月の健康づくりの料理教室で、防災の日にあわせて、パッククッキングを行い、備蓄品をローリングストックできるよう、缶詰や乾物を使用した調理実習を行った。 参加者：17名	継続して実施	健康増進課

取組	地域の食文化の継承と食育活動の推進		
内容	・ 幼児期から食に関心を持てるよう、保育所・学校・地域での取組を推進します。 ・ 食の安全や地産地消の推進、環境に配慮した食生活について普及啓発します。 ・ 地域の郷土料理や行事食の継承支援など、食文化の継承に向けた活動を推進します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
50	青耕会、JAさいかつ、都市農業課と連携し、保育所で八潮市の名産「小松菜」の種まきから収穫まで行い、収穫物を保育所の給食で提供する「ハッピーこまちゃん会」を伊草保育所で実施した。各保育所ごとに、小松菜の種まきから収穫、給食で提供する食育も実施した。	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課)
51	公立保育所における食育の一環として、食と健康づくりについて啓発を行うため、保育所を延べ48回（4保育所×年12回）訪問した。	継続して実施	保育幼稚園課
52	市教委栄養士が市内小中学校の給食時間等に学級訪問し、発育に合った食育を実施した。また、八潮市生涯学習まちづくり出前講座の講師として八潮市の学校給食について話をした。学校給食では、地場産野菜を使用した献立や、郷土料理を毎月提供した。	継続して実施	保健給食課 (学務課)
53	各小・中学校において、小学校家庭及び中学校技術・家庭（家庭分野）の授業で、米飯やみそ汁の調理の際に、地域の伝統食や行事食について取り扱い、地域の食文化についての興味を高めた。	継続して実施	保健給食課 (小中一貫教育指導課)
54	健康づくりの料理教室では、毎回、地場産の小松菜等を用いたメニューの調理実習を行い、8月は、和食をテーマに食文化の大切さを伝える機会を提供した。 8月参加者：19名	継続して実施	健康増進課
55	やしお枝豆まつり及び特産品・推奨品フェア等で八潮地場野菜（小松菜・枝豆）を使った加工食品等の販売を実施した。	継続して実施	商工観光課
56	①名称：小松菜パウダー 内容：八潮市内で収穫した小松菜を加工して学校・保育所へ配布し、給食に利用した。 ②名称：じゃがいも栽培農業体験、枝豆栽培農業体験 内容：自ら育てた野菜を収穫することで収穫の喜びを体験し、その食材を料理することで食べる楽しさを実感してもらった。	継続して実施	都市農業課
57	郷土の生活文化を学ぶ体験講座において、市の特産品である白玉粉の紹介と調理体験を行った。 参加者：19名	食をテーマとした企画展1回、体験講座1回開催予定。	文化財保護課

第3次八潮市健康づくり行動計画 実施状況（令和7年度）

領域 3 身体活動・運動

目標 ①日常的に身体を動かす習慣を持とう

計画書 P.62

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	各種講座や教室において、運動や健康づくりの機会を提供し運動に関する情報発信を計画どおりに実施することができ、楽しく継続できるようアプリを活用したコバトンALK00マイレージの普及に努めたため。

〈各取組の実施状況〉

取組	日常生活における運動の啓発		
内容	健康づくりに結びつく身近な運動を知り、世代や能力、ライフスタイルに応じた運動習慣が持てるよう、運動に関する情報発信を行います。		
	実施状況	今後の取組	担当課
58	①運動に関する講座等について、チラシの設置やポスター掲示による情報発信を行った。 ②健康づくりに関する講話の中で、運動の必要性を伝えた。 ③筋トレ講座・ウォーキング講座内で日常の中で行える運動の方法や運動の必要性を伝えた。	継続して実施	健康増進課
59	①介護予防・生活支援サービス事業（通所型サービスC） ・「はつらつ教室（運動器の機能向上事業）」 年48回参加者：延べ276名 ・「ヤシオン教室（総合型介護予防事業）」 年48回参加者：延べ374名 ②一般介護予防事業 「介護予防体操教室」「若返るぞ！シニア体操教室」「ころばん介護予防教室」「俺の体操教室」「フレイル予防教室」 年509回 参加者：延べ11,069名	継続して実施	長寿介護課
60	エイトアリーナのロビーにブックスタンドを設置し、来館者がスポーツ・レクリエーション及び健康づくりに関する雑誌、冊子を閲覧できるようにした。	継続して実施	スポーツ振興課
61	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課
62	八潮市小中一貫教育推進検討部会「まなび（体力）部会」において、運動好きな児童生徒の育成に取り組んだ。	継続して実施	小中一貫教育課 (小中一貫教育指導課)

取組	からだづくりの大切さの啓発		
内容	・運動によるメタボリックシンドロームやロコモティブシンドロームの予防、メンタルヘルスへの効果について啓発を行います。 ・子どものうちから身体を動かす必要性について啓発を行います。		
	実施状況	今後の取組	担当課
63	①ふれあいサロン等の地区から依頼があった健康教育において、運動によるからだづくりの大切さを啓発する講話を行った。 ②体力づくり講座やウォーキング講座を通じて、からだづくりの大切さと運動等の基本を啓発した。	継続して実施	健康増進課
64	①一般向け、子ども向け、親子向けなど運動習慣のきっかけづくりとなるようなスポーツ教室を、年4期で開催した。 ②交流や参加機会の充実のため、松之木小学校の体育館において、全校生徒を対象にしたスポーツイベントを実施した。 参加者：16名	①継続して実施 ②継続して実施（方法を見直し）	スポーツ振興課
65	①出前講座では、市民等が講師となる「健康ストレッチ・筋トレ体験講座」や「楽しく健康ウォーキング」など、運動に関する22講座のメニューを提供した。 申込数：20件 参加者：449名 ②楽習館では、市民活動支援の一環として市の人財バンクに登録しているボランティア講師が企画する「からだが硬くてもできる！『初めてのやさしいヨガストレッチ』」を開催した。 参加者：18名 また、同事業として「姿勢改善して美Body Get!!」 参加者：11名 「体操と太極拳で健康に過ごそう！」 参加者：15名 「世界の民族舞踊を楽しもう」 参加者：16名	①継続して実施 ②別内容で実施	市民協働推進課
66	各小・中学校において、体育授業や体育的行事を通して、運動や健康づくりに関する知識を深めた。	継続して実施	小中一貫教育課 (小中一貫教育指導課)

取組	運動する機会の提供		
内容	各種事業や講座、イベント等を企画、開催し、世代に応じた気軽に運動ができる機会を提供します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
67	①一般向け、子ども向け、親子向けなど運動習慣のきっかけづくりとなるようなスポーツ教室を開催した。 ②関係団体と協力しスポーツレクリエーション事業を実施。 【スポーツ協会、市、教育委員会主催】 ・やしおスポーツフェスティバル2025 参加者：約5,600名 ・中川やしおランニングイベント 参加者：196名 【共催事業】さいかつぼーる大会 参加者：16チーム(102名)	継続して実施	スポーツ振興課
68	子育てひろばにおいて、概ね3歳未満の乳幼児がいる親子を対象とした親子リトミック等のイベントを開催し、親子でふれあいながら、体を動かす機会を提供した。	継続して実施	こども政策課 (子育て支援課)
69	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課
70	①八幡公民館講座「健康講座～カ・ラ・ダを動かそう～」を開催した。 参加者：23名 回数：2回 箇所数：1箇所 実施率：100% ②八幡公民館講座「親子でダンスバレエ教室」を開催した。 参加者：43名 回数：3回 箇所数：1箇所 実施率：100% ③八幡公民館講座「親子でリトミック」を開催した。 参加者：28名 回数：1回 箇所数：1箇所 実施率：100% ④八幡公民館講座「楽しく健康！スポーツ吹矢教室」を開催した。 参加者：39名 回数：5回 箇所数：1箇所 実施率：100%	継続して実施	社会教育課
71	①ウォーキング講習会を3回コースで開催した。 参加者：延べ68名 ②「コバトンALK00マイレージ」を実施した。 登録者：累計1,033名 ③ラジオ体操講習会を7月4日に実施した。 参加者：58名	継続して実施	健康増進課

取組	高齢者の健康づくりと介護予防		
内容	介護予防と連携した高齢者の健康づくりと閉じこもり予防を推進し、ロコモティブシンドロームやフレイル予防を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
72	①介護予防・生活支援サービス事業（通所型サービスC） ・「はつらつ教室（運動器の機能向上事業）」 年48回 参加者：延べ276名 ・「ヤシオン教室（総合型介護予防事業）」 年48回 参加者：延べ374名 ②一般介護予防事業 「介護予防体操教室」「若返るぞ！シニア体操教室」「ころばん介護予防教室」「俺の体操教室」「フレイル予防教室」年509回 参加者：延べ11,069名	継続して実施	長寿介護課

取組	ＩＣＴを活用した運動実践の支援		
内容	ＩＣＴを活用した健康づくり事業により、日常生活における歩数の増加を目指します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
73	「コバトンALK00マイレージ」を実施した。 登録者：累計1,033名	継続して実施	健康増進課

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	体力づくりや健康づくりのための講座やイベントを実施し、日頃から実践できる運動の紹介や運動習慣のきっかけづくりを行ったため。

〈各取組の実施状況〉

取組	ＩＣＴを活用した運動実践の支援（再掲）		
内容	ＩＣＴを活用した健康づくり事業により、日常生活における歩数の増加を目指します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
74	「コバトンALK00マイレージ」を実施した。登録者：累計１，０３３名	継続して実施	健康増進課

取組	運動環境の整備		
内容	まちづくりに健康づくりの視点を取り入れて、自然に歩きたくなるような環境整備、運動できる施設の充実を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
75	上二宮田公園の整備に向けた実施設計において健康遊具の設置を検討した。	上二宮田公園に健康遊具設置予定	公園みどり課
76	八条親水公園テニスコートをＬＤＥ照明に更新、エイトアリーナにトレーニング室を整備するなど、屋内外の運動施設を整備した。	継続して実施	スポーツ振興課

取組	運動実践の支援		
内容	・楽しみながら運動習慣を身につけられるようなイベントやプログラムを実施します。 ・健康づくりに結びつく身近な運動の紹介と運動機会の提供を図ります。 ・子どもの発達段階に応じた、体力・運動機能の向上を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
77	①介護予防・生活支援サービス事業（通所型サービスC） ・「はつらつ教室（運動器の機能向上事業）」 年48回 参加者：延べ276名 ・「ヤシオン教室（総合型介護予防事業）」 年48回 参加者：延べ374名 ②一般介護予防事業 「介護予防体操教室」「若返るぞ！シニア体操教室」「ころばん介護予防教室」「俺の体操教室」「フレイル予防教室」年509回 参加者：延べ11,069名	継続して実施	長寿介護課
78	①一般向け、子ども向け、親子向けなど運動習慣のきっかけづくりとなるようなスポーツ教室を開催。 ②関係団体と協力しスポーツレクリエーション事業を実施。 【スポーツ協会、市、教育委員会主催】 ・やしおスポーツフェスティバル2025 参加者：約5,600名 ・中川やしおランニングイベント 参加者：196名 【共催事業】さいかつぼーる大会 参加者：16チーム（102名）	継続して実施	スポーツ振興課
79	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課
80	各小・中学校において、小学校体育及び保健体育（保健領域）の授業で、各学年の体づくり運動系の指導を充実させることで、多様な動きを身に付けさせ、体力・運動機能の向上を図った。	継続して実施	小中一貫教育課 （小中一貫教育指導課）
81	体力づくり講座を実施した。 「日常生活で実践できる運動講座」 参加者：13名 「ウォーキング講座」 参加者：11名	継続して実施	健康増進課

第3次八潮市健康づくり行動計画 実施状況（令和7年度）

領域 4 休養・こころの健康

目標 ①睡眠による休養を十分にとろう

計画書 P.69

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	こころの健康に焦点を当てた講座の実施や、睡眠や休養に関するリーフレットを据置きし、普及啓発することができたため。

〈各取組の実施状況〉

取組	睡眠、休養に関する普及啓発		
内容	睡眠や休養の大切さと睡眠が不足することによる心身に与える影響について周知を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
82	睡眠や休養についてリーフレットを据置きし、来所者への周知を行った。	継続して実施	健康増進課
83	健診や相談等において、必要に応じ、こどもの生活リズムや生活習慣、睡眠等について情報提供を行った。	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課)
84	各小・中学校において、小学校体育及び保健体育（保健領域）の授業で、健康な生活における睡眠の重要性について指導する。 各小・中学校において、保健室や学校保健委員会などで、睡眠や休養の大切さについて取り扱った。	継続して実施	小中一貫教育課 (小中一貫教育指導課)

取組	健康教育の実施		
内容	こころの健康講座や地域における健康教育を通して、上手な休養の方法を周知します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
85	①子育て中の保護者のこころの健康に焦点を当て、「ママのこころの講座」を開催した。参加者：13名 ②市内在住・在勤者のこころの健康に焦点を当てた「こころの健康講座」を開催した。参加者：60名	「ママのこころの講座」を「こころの健康講座」に統合。「こころの健康講座」を2回開催	健康増進課

取組	健康経営の実践（再掲）		
内容	市内企業へ健康経営の実践を働きかけ、長時間労働の抑制などワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
86	「地域の特性を活かしたワーク・ライフ・バランスの推進事例集」を窓口に配架した。	継続して実施	商工観光課
87	①保健所と連携して、市商工会の健康づくり担当者に職員の健康管理についてヒアリングを行った。 ②商工会の役員会実施時に、市で行っている健康教育や出前講座などの取組について周知啓発を行った。	継続して実施	健康増進課

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	こころの健康について精神科医や臨床心理士などに個別相談できる窓口を拡充できたため。

〈各取組の実施状況〉

取組	相談体制の充実		
内容	・こころの健康に関する相談事業を推進します。 ・こころの健康について相談窓口となる専門機関や医療機関等の情報提供を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
88	不眠や不安など、こころの悩みを精神科医に個別に相談できるよう「こころの健康相談」を年9回実施した。 利用者：13名	継続して実施	健康増進課
89	①随時、医療機関や相談支援事業所と連携を図った。 ②随時、精神保健福祉士による相談を実施。	継続して実施	障がい福祉課
90	①乳幼児の保護者が育児上の悩みなどを臨床心理士に個別に相談できる「ママのこころの相談」を年10回実施した。 利用者：16名 ②家庭児童相談員が、育児不安や子どもの発達に心配のある保護者に対し、面接相談、電話相談、家庭訪問を通じ、助言や専門機関の紹介等を行うなど、育児不安の解消と虐待の防止に努めた。 相談件数（延べ人数）：375件	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課)
91	①高齢者とその家族が安心して保健・福祉・介護のサービスを利用できるよう、いつでも気軽に相談できる窓口として、地域包括支援センターを核とした相談体制の充実を図った。 ②市内の介護施設等へ介護サービス相談員を派遣し、施設を利用する高齢者からの相談等に対応した。	継続して実施	長寿介護課

取組	こころの健康に関する知識の普及啓発		
内容	ライフステージに合わせたこころの健康に関する知識の普及啓発に努めます。		
	実施状況	今後の取組	担当課
92	①子育て中の保護者のこころの健康に焦点を当て、「ママのこころの講座」を開催した。参加者：13名 ②市内在住・在勤者のこころの健康に焦点を当てた「こころの健康講座」を開催した。参加者：60名	「ママのこころの講座」を「こころの健康講座」に統合。「こころの健康講座」を2回開催とする。	健康増進課
93	6か所の子育てひろばにおいて、概ね3歳未満の乳幼児がいる保護者を対象として、子育て相談等を実施し、子育てに対するストレスや悩み、不安等の解消に努めた。	継続して実施	こども政策課 (子育て支援課)
94	各小・中学校において、小学校体育及び保健体育（保健領域）の授業で、心の健康や、不安や悩みへの対応について指導した。	継続して実施	小中一貫教育課 (小中一貫教育指導課)

取組	健康経営の実践（再掲）		
内容	市内企業へ健康経営の実践を働きかけ、長時間労働の抑制などワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
95	「地域の特性を活かしたワーク・ライフ・バランスの推進事例集」を窓口に配架した。	継続して実施	商工観光課
96	①保健所と連携して、市商工会の健康づくり担当者に職員の健康管理についてヒアリングを行った。 ②商工会の役員会実施時に、市で行っている健康教育や出前講座などの取組について周知啓発を行った。	継続して実施	健康増進課

取組	相談窓口の周知		
内容	こころの健康について、相談内容に応じた適切な相談窓口につなげられるよう周知を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
97	市ホームページにこころの健康に関する内容を分かりやすく掲載するとともに、相談窓口についてもリンク先を掲載して周知を図った。	継続して実施	健康増進課
98	健診や相談等において、必要に応じ、こころの健康に関する相談窓口について情報提供を行った。	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課)
99	(消費生活相談・内職相談)のチラシ作成や840メール、広報やしおの掲載、HPへの掲載。(消費生活相談事業は、R8～くらし安全課)	継続して実施	くらし安心課 商工観光課
100	さわやか相談員やスクールカウンセラー、教育相談所等と連携し、相談体制を整えるとともに、相談内容に応じた適切な相談窓口に繋がられるよう周知を図った。	継続して実施	小中一貫教育課 (小中一貫教育指導課)

取組	コミュニケーションの場や機会の提供		
内容	・事業等を通して、地域のつながりの強化を図ります。 ・事業等を通して、人とのコミュニケーションの場の提供を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
101	ふれあいサロン等の地区から依頼があった健康教育において、人とのつながりを大切に社会的フレイルを予防するための講話を行った。	継続して実施	健康増進課
102	地域の高齢者で組織する老人クラブ活動の支援を行った。	継続して実施	長寿介護課
103	概ね3歳未満の乳幼児がいる子育て親子の集いの場として、6か所の子育てひろばを開催し、コミュニケーションの場を提供した。	継続して実施	こども政策課 (子育て支援課)
104	①離乳食教室を年24回(初期・後期各12回)実施した。参加者:223組 ②妊婦を対象に「プレママサロン」を年9回実施した。参加者:延べ80名 ③子育てに不安等を感じている母親を対象に、日頃の困り事などを話し、交流する場として「子育てメンタルサロン」を年12回開催した。参加者:延べ24人	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課)
105	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課

第3次八潮市健康づくり行動計画 実施状況（令和7年度）

領域 5 歯・口腔の健康

目標 ①定期的に歯科健（検）診を受けよう

計画書 P.75

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	歯周疾患検診の受診券の発送し、かかりつけ歯科医を持つことの普及啓発を実施するとともに、健康だよりなどを通じて市内歯科医療機関の情報を提供することができたため。

〈各取組の実施状況〉

取組	定期的な歯科健（検）診の受診促進		
内容	・かかりつけ歯科医を持つよう啓発を行うとともに情報提供を図ります。 ・乳幼児健康診査や児童の歯科保健活動において歯科健（検）診の定期的な受診を促します。 ・事業等を通し、定期的な歯科健（検）診の必要性を普及啓発します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
106	①健康だよりや市ホームページに、市内歯科医療機関の情報を掲載した。 ②6月の「歯と口の健康週間」に応じて、市役所多目的スペースや保健センターロビーにおいて、歯周疾患予防のポスターを掲示し、歯・口腔の健康について普及啓発を行った。 ③20・30・40・45・50・55・60・65・70歳の市民を対象に歯周疾患検診の受診券を発送し、かかりつけ歯科医をもつことを普及啓発した。	継続して実施	健康増進課
107	「いこい体操」において、歯科衛生士による歯周病予防、口腔体操等を実施した。	継続して実施	長寿介護課
108	①プレママサロンにおいて、歯科衛生士による講話を年3回実施した。 参加者：延べ20名 ②離乳食教室（初期・後期）において、歯磨きの必要性や虫歯予防についての健康教育を保健師が実施した。 参加者：初期141組、後期82組	継続して実施	こども家庭支援課 （子ども家庭支援課）
109	各学校において、学校歯科医による検診を行なっている。実施後は、「歯・口腔の健康診断結果のお知らせ」（市内統一用紙）を全員に配布しており、受診を促進した。また、歯と口の健康週間等で、各校において歯や口腔内の健康に関する指導を行なった。	継続して実施	保健給食課 （学務課）

取組	受診環境の整備		
内容	定期的な歯科健（検）診を受診できるよう、受診環境の整備を図ります。		
実施状況		今後の取組	担当課
110 ①健康だよりや市ホームページに、市内歯科医療機関の情報を掲載した。 ②6月の「歯と口の健康週間」に応じて、市役所多目的スペースや保健センターロビーにおいて、歯周疾患予防のポスターを掲示し、歯・口腔の健康について普及啓発を行った。 ③20・30・40・45・50・55・60・65・70歳の市民を対象に歯周疾患検診の受診券を発送し、かかりつけ歯科医をもつことを普及啓発した。		継続して実施	健康増進課

評価	概ね順調（目標達成に向け、やや遅れているが概ね順調）
判断理由	8020（ハチ・マル・ニイ・マル）運動の推進や健康教育において、オーラルフレイル予防についての講話を実施するなど、口腔に関する健康づくりを実践できたが、口腔機能が低下している高齢者の割合は減少しなかったため。

〈各取組の実施状況〉

取組	乳幼児期からの歯・口腔の健康づくり		
内容	フッ化物塗布・洗口、ブラッシング指導による適切な歯磨きの仕方など、乳幼児健康診査や児童の歯科保健活動において、子どものむし歯予防の大切さについて普及啓発を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
111	市内小学校にて、フッ化物洗口を行なった。	継続して実施	保健給食課 (学務課)
112	1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査にて歯科衛生士による「はみがき教室」を30回実施した。 参加者：321組	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課)
113	公立保育所において、食事の後の「ぶくぶくうがい」や、「歯磨き」を年齢に応じて実施した。	継続して実施	保育幼稚園課

取組	嚙ミング30（カミングサンマル）の推進		
内容	よく噛んで食べる習慣が身につくよう、食育と連携して嚙ミング30を推進します。		
	実施状況	今後の取組	担当課
114	①ふれあいサロン等の地区から依頼があった健康教育において、よく噛んで食べることの大切さについて講話を行った。 ②6月の健康づくりの料理教室では、「歯と口の健康週間」に合わせて噛み応えのある食材を活用したメニューの調理実習を行った。	継続して実施	健康増進課
115	①公立保育所において、「骨や歯を強くするカルシウムってなに？」をテーマにした食育を延べ4回（4保育所×1テーマ×1回）実施した。 ②公立保育所の給食時間に栄養士が訪問し、よく噛むよう児童へ声掛けを行った。	継続して実施	こども家庭支援課 (子ども家庭支援課) 保育幼稚園課

116	学校給食において、よく噛んで食べる指導を行った。	継続して実施	保健給食課 (小中一貫教育指導課)
-----	--------------------------	--------	----------------------

取組	咀嚼やオーラルフレイルの普及啓発		
内容	口腔機能の維持・向上を図るため、咀嚼やオーラルフレイルについての理解を深める普及啓発を図ります。		
実施状況		今後の取組	担当課
117	ふれあいサロン等の地区から依頼があった健康教育において、オーラルフレイル予防について講話を行った。	継続して実施	健康増進課

取組	高齢者、障がい者を対象とした歯科保健事業の実施		
内容	要介護者、障がい者の口腔ケアやオーラルフレイル対策など歯科保健事業を実施します。		
実施状況		今後の取組	担当課
118	①一般介護予防事業「オーラルフレイル予防教室」を実施した。 ②介護予防講演会「みんなで楽しく！！フレイル予防！～お口をきたえて目指せ健口～」を開催した。	継続して実施	長寿介護課
119	一般の歯科診療所で診察が困難な方で、かかりつけの歯科医師がいない障がい者に対して、県立施設障がい者歯科診療所へ1件繋いだ。	継続して実施	障がい福祉課
120	20・30・40・45・50・55・60・65・70歳の市民を対象に歯周疾患検診の受診券を発送し、かかりつけ歯科医をもつことを普及啓発した。また、訪問歯科診療を希望する方からの問い合わせに対応した。	継続して実施	健康増進課

取組	8020（ハチ・マル・ニイ・マル）運動の推進		
内容	歯科医院や歯科医師会と連携し、60歳代で25本以上、80歳で20本以上の歯を保つ運動を推進します。		
実施状況		今後の取組	担当課
121	20・30・40・45・50・55・60・65・70歳の市民を対象に歯周疾患検診の受診券を発送し、80歳以上でも20本以上歯を保つための歯周疾患検診を実施した。	継続して実施	健康増進課

第3次八潮市健康づくり行動計画 実施状況（令和7年度）

領域 6 地域のつながり

目標 ①みんなで支え合いながら健康づくりを推進しよう

計画書 P.80

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	地域とのつながりを大切にする健康教育を通じて、地域住民同士の健康づくりを推進する座談会やグループワークを実施し、健康づくりの推進に努めることができたため。

〈各取組の実施状況〉

取組	地域とのつながりの普及啓発		
内容	地域とのつながりと健康状態が関係することについての普及啓発を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
122	①ふれあいサロン等の地区からの依頼に応じて、地域とのつながりを大切にする健康教育を実施した。 ②八潮いきい体操において、地区担当保健師が健康教育を実施した。	継続して実施	健康増進課
123	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課

取組	地域活動の推進		
内容	・各種健康教室や生涯学習、スポーツなどを通じて、地域における人のつながりの強化に取り組みます。 ・地域住民同士の健康づくり活動を推進します。 ・町会・自治会をはじめとした地域活動に対して支援を行います。		
	実施状況	今後の取組	担当課
124	町会、自治会からの依頼に応じた健康教育を通じて、地域住民同士の健康づくりを推進するような座談会やグループワークを行った。	継続して実施	健康増進課

125	地域の高齢者で組織する老人クラブ活動の支援を行った。	継続して実施	長寿介護課
126	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課
127	関係団体と協力し、町会や学童から要望のあった誰でも気軽に参加できるボッチャ教室やニュースポーツ教室を実施した。	継続して実施	スポーツ振興課

	取組	地域の交流の場の提供	
	内容	・スポーツや学びの機会を通じて、地域の交流の場を提供します。 ・子育て世代の交流や情報交換の場を提供します。	
		実施状況	今後の取組 担当課
128		概ね3歳未満の乳幼児がいる子育て親子の集いの場として、6か所の子育てひろばを開催し、コミュニケーションの場を提供した。	継続して実施 こども政策課 (子育て支援課)
129		高齢者の心身の健康維持や介護予防のため、健康づくりや生きがいづくりなどの趣味活動等を行う地域での交流の場「高齢者ふれあいの家」が、市内10カ所で766回開催され、延べ5,326名の参加があった。	継続して実施 長寿介護課
130		出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施 市民協働推進課
131		交流や参加機会の充実のため、松之木小学校の体育館において、全校生徒を対象にしたスポーツイベントを実施し16名が参加した。	継続して実施 (方法を見直し) スポーツ振興課

	取組	地域参加の推進	
	内容	・働く場の提供を含めた高齢者の社会活動への参加を支援します。 ・ボランティア活動の担い手への育成、参加への支援を行います。	
		実施状況	今後の取組 担当課
132		高齢者の社会参加の推進を図るため、八潮市シルバー人材センターの安定した運営を支援した。	継続して実施 長寿介護課
133		八潮市ふるさとハローワーク就職面接会を開き、高齢者の社会活動への参加を支援した。	継続して実施 商工観光課

134	①生涯学習まちづくり出前講座の講師登録について周知を行った。 ②生涯学習人財バンクへの登録について周知を行った。	継続して実施	市民協働推進課
-----	---	--------	---------

目標 ②自然と健康になれる環境づくりに努めよう

計画書 P.81

評価	順調（目標達成に向け、順調に成果があがっている）
判断理由	自然と健康になれる環境づくりに向けて、地域の交流の場の提供や各種教室等を計画どおりに実施することができたため。また、市民の主体的な健康づくりの取組を推進するため、健康ポイント事業の普及に努めたため。

〈各取組の実施状況〉

取組	地域とのつながりの普及啓発（再掲）		
内容	地域とのつながりと健康状態が関係することについての普及啓発を図ります。		
	実施状況	今後の取組	担当課
135	①ふれあいサロン等の地区からの依頼に応じて、地域とのつながりを大切にし、自然と健康になれる環境づくりに向けて、健康教育を実施した。 ②八潮いきい体操において、地区担当保健師が健康教育を実施した。	継続して実施	健康増進課
136	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課

取組	地域活動の推進（再掲）		
内容	・各種健康教室や生涯学習、スポーツなどを通じて、地域における人のつながりの強化に取り組みます。 ・地域住民同士の健康づくり活動を推進します。 ・町会・自治会をはじめとした地域活動に対して支援を行います。		
	実施状況	今後の取組	担当課
137	町会、自治会からの依頼に応じた健康教育を通じて、地域住民同士の健康づくりを推進するような座談会やグループワークを行った。	継続して実施	健康増進課

138	地域の高齢者で組織する老人クラブ活動の支援を行った。	継続して実施	長寿介護課
139	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課
140	関係団体と協力し、町会や学童から要望のあった誰でも気軽に参加できるボッチャ教室やニュースポーツ教室を実施した。	継続して実施	市民協働推進課

	取組	地域の交流の場の提供（再掲）	
	内容	・スポーツや学びの機会を通じて、地域の交流の場を提供します。 ・子育て世代の交流や情報交換の場を提供します。	
		実施状況	今後の取組 担当課
141	概ね3歳未満の乳幼児がいる子育て親子の集いの場として、6か所の子育てひろばを開催し、コミュニケーションの場を提供した。	継続して実施	こども政策課 (子育て支援課)
142	高齢者の心身の健康維持や介護予防のため、健康づくりや生きがいづくりなどの趣味活動等を行う地域での交流の場「高齢者ふれあいの家」が、市内10カ所で766回開催され、延べ5,326名の参加があった。	継続して実施	長寿介護課
143	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課
144	交流や参加機会の充実のため、松之木小学校の体育館において、全校生徒を対象にしたスポーツイベントを実施し16人が参加した。	継続して実施 (方法を見直し)	スポーツ 振興課

	取組	地域参加の推進（再掲）	
	内容	・働く場の提供を含めた高齢者の社会活動への参加を支援します。 ・ボランティア活動の担い手への育成、参加への支援を行います。	
		実施状況	今後の取組 担当課
145	高齢者の社会参加の推進を図るため、八潮市シルバー人材センターの安定した運営を支援した。	継続して実施	長寿介護課

146	八潮市ふるさとハローワーク就職面接会を開き、高齢者の社会活動への参加を支援した。	継続して実施	商工観光課
147	①生涯学習まちづくり出前講座の講師登録について周知を行った。 ②生涯学習人財バンクへの登録について周知を行った。	継続して実施	市民協働推進課

取組 自主的な健康づくりの推進			
内容 ・市民が自ら健康づくりに取り組むきっかけづくりになるよう、正しい知識の普及啓発に努めます。 ・ライフステージに応じた適切な関連情報の提供を行います。			
実施状況		今後の取組	担当課
148	①住民主体の活動である八潮いきい体操を支える一環として、地区担当保健師が定期的に訪問した。 ②9月の健康増進普及月間において、「運動、食生活、禁煙、健診・検診の受診、睡眠、女性の健康」についての掲示を行い、ライフステージに合わせたリーフレットの配付などの普及啓発を行った。	継続して実施	健康増進課
149	①介護予防・生活支援サービス事業（通所型サービスC） ・「はつらつ教室（運動器の機能向上事業）」 年48回参加者：延べ276名 ・「ヤシオン教室（総合型介護予防事業）」 年48回参加者：延べ374名 ②一般介護予防事業 「介護予防体操教室」「若返るぞ！シニア体操教室」「ころばん介護予防教室」「俺の体操教室」「フレイル予防教室」年509回 参加者：延べ11,069名	継続して実施	長寿介護課
150	出前講座を活用してもらえうよう、広報やしおでの利用周知や各公共施設でのメニュー配布、市ホームページへの掲載を行った。	継続して実施	市民協働推進課

取組 地域での健康被害の防止			
内容 ・副流煙がもたらす健康被害について普及啓発を図り、受動喫煙の防止に努めます。 ・熱中症予防のための地域での声掛けを推進します。			
実施状況		今後の取組	担当課
151	①世界禁煙デー及び禁煙週間に市内のデジタルサイネージを利用し、受動喫煙防止に関する普及啓発を実施した。 ②いきい体操やふれあいサロン等の地区からの依頼に応じて、熱中症予防に関する健康教育を行った。 ③地域包括支援センターと連携し、高齢者宅に温湿度計や熱中症予防チラシを配布し普及啓発を実施した。 ④こまちゃん健康通信で、熱中症予防に関する情報を提供した。	継続して実施	健康増進課

152	取組	健康に関する事業の普及		
	内容	市民の主体的な健康づくりの取組を推進するため、健康ポイント事業の普及に努めます。		
	実施状況		今後の取組	担当課
	「コバトンALK00マイレージ」を実施した。 登録者：累計1,033名		継続して実施	健康増進課